

米国におけるデータセンター、エネルギー及び周辺関連産業の最新動向セミナー

米国では、さらなるAIの普及によりデータセンターが増加している中、バージニア州は、全米で一番データセンターが集積し、さらにハイパースケーラーなどの建設が進んでいます。一方、それに伴う急激な電力需要に対応するために、小型原子炉（SMR）や核融合等、次世代の発電プロジェクトも進行中です。しかし、それらの稼働までには、数年かかることから、直近で電力消費を抑える冷却、パワーグリッド効率化、バッテリー等の関連技術への需要が非常に高まっています。また、AIを活用する防衛宇宙、ライフサイエンスも集積しています。そこで、これらの米国、さらにバージニア州での最新動向を共有し、日本企業にとっての事業可能性についてご説明します。

同時通訳付きで、セミナー終了後、交流会もごございますので、お気軽にご参加ください。

**日時****2026年4月9日（木）** 13:30~16:15**場所****経団連会館** 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2**主催、後援**

主催：バージニア州経済開発機構

共催：JETRO 後援：経団連、在日米国大使館商務部

プログラム

13:00 受付開始

13:30 セミナー開始

**参加
無料****同時
通訳付**

● データセンター、電力含めたエネルギー、冷却、バッテリー等周辺産業 バージニア州の最新動向

- ① バージニア州の概要（Jason Loubi/バージニア州経済開発局局長）
- ② データセンター、エネルギー、関連産業、最新プロジェクト紹介（Antje Abshoff/バージニア州経済開発局副局長）
- ③ 地域紹介：
 - ・コストメリットがあり大型データセンターの建設が進む南部バージニア州地域
(Linda Green/南バージニア地域地域経済開発局エグゼクティブディレクター)
 - ・航空宇宙産業等、多数のAIユーザーの集まる西部バージニア州地域
(Christopher Johnson/ジェームズ市経済開発局局長)

● 現地進出日本企業プレゼンテーション1（日立製作所）

- ・米国におけるエネルギー産業と事業展開の最新動向

● 現地進出日本企業プレゼンテーション2（NTT Global Data Centers）

- ・米国におけるデータセンターと事業展開の最新動向

15:00 セミナー終了

15:10 交流会（軽食、飲料）

・経済開発局幹部、現地進出日本企業様などの交流機会ですので、お気軽にご参加ください。

16:15 終了

申し込みここからお申し込みください。期限：3月27日
https://vedp.jp/2026/02/25/dadacenter_seminar/**参加申し込みます****定員
70名**

*定員に達し次第締め切りますので、お早めにお申し込みください。